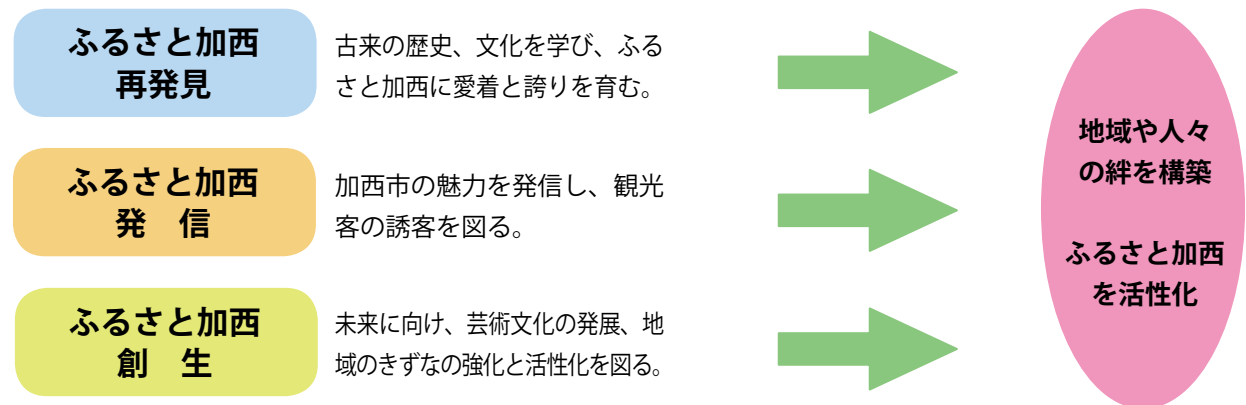


ふるさと加西の魅力を発信！播磨国風土記プロジェクトがスタート

加西市は、奈良時代の地誌『播磨国風土記』が編纂されて 1300 年を迎える平成 27 年に合わせ、賀毛郡条として根日女伝説の舞台である玉丘古墳やその他ゆかりの地も多数登場することから、今後 3 年間、『播磨国風土記』を活用して、ふるさとに対する深い理解と郷土愛を育み、市民と一体となって、観光や地域活性化に取り組んでいきます。

■播磨国風土記事業の基本構想



■播磨国風土記 1300 年祭実行委員会設立

和銅 6 年（713 年）5 月に風土記の編纂が命じられてから 1300 年目となる平成 25 年 5 月 1 日、健康福祉会館で「加西市播磨国風土記 1300 年祭実行委員会」の設立総会を開催しました。

西村和平市長は「播磨国風土記の事業を後世にまで残る事業にし、世界に発信できる取り組みにしたい」とあいさつ。記念講演では、播磨広域連携協議会を代表して、姫路市の飯島義雄副市長が「播磨の団結で地域を活性化」と題して講演しました。今後、実行委員会を中核組織として、さまざまな事業を行います。



実行委員会は、西村市長が実行委員長として、加西商工会議所の千石唯司会頭、兵庫県の高井芳朗教育長、北播磨県民局の竹本明正局長を顧問として迎え、各種団体の代表者ら 41 名で組織します。



播磨国風土記を生かしたまちづくりをめざすことが承認されました。

■平成 25 ～ 27 年に計画する事業

- ・連続講座、セミナー、展示会
- ・学校、図書館、公民館との連携事業
- ・子ども芸能文化教室
- ・観光地の広報整備
- ・広報事業
- ・ゆかりの地を巡るサイクリング、ウォーキングイベント
- ・観光パンフレットの制作
- ・各種団体、自治会、NPO 法人等への関連事業への助成
- ・播磨国風土記サミット in かさい
- ・創作能（平成 27 年 5 月予定）



■光田和伸准教授（国際日本文化研究センター）の播磨国風土記講座「播磨の古代を起こす 歩く」



はるかな古代、「播磨」の地はどのように始まったのか…。風土記の記述から生き生きと立ちあがる古代の姿を探ります。

受講を希望される方は下記へお問い合わせください。

開催日（18:00 ～ 19:45）※ 5,7 回の時間は未定

第 2 回	6 月 28 日（金）	第 6 回	10 月 25 日（金）
第 3 回	7 月 26 日（金）	第 7 回	11 月 16 日（土）
第 4 回	8 月 23 日（金）	第 8 回	1 月 24 日（金）
第 5 回	9 月 28 日（土）	第 9 回	2 月 28 日（金）

場 所／健康福祉会館 2 階研修室

受講料／1 回 500 円（全講座申し込みの場合 3,000 円）

【問合先】 播磨国風土記 1300 年事業推進室 ☎④8756 FAX④1800 harima1300@city.kasai.lg.jp

春の叙勲、危険業務従事者叙勲

平成 25 年春の叙勲、危険業務従事者叙勲が 4 月 29 日付けで発令され、加西市では次の皆さんが受章されました。

春の叙勲

■旭日双光章（地方自治功労）

柏原正之さん（70）北条町北条 元加西市長

兵庫県議会議員を 2 期 6 年務めた後、平成 13 年に加西市長に当選。1 期 4 年務め、公共施設の全面禁煙化などを実現しました。

「“市民の心をつにしたい”という思いで、公務に取り組みました。受章するとは思っていませんでしたので驚いています。支えていただいた皆さんに感謝しています」と語られました。



■旭日双光章（地方自治功労）

高井廣幸さん（77）北条町古坂 元加西市議会議員

市議会議員を昭和 50 年から 5 期 20 年間務め、区画整理事業による市庁舎の用地の確保などに尽力されました。

「“市の発展に役立ちたい”という思いで、生まれ育った地元や市民の協力で与えられた議員職。身に余る受章に感謝の気持ちでいっぱいです」と語られました。



■瑞宝双光章（教育功労）

渡邊吉隆さん（76）中山町 元公立小学校長

昭和 32 年に小学校教師生活をスタート、「相手の気持ちになって考える人になってほしい」などと、児童の成長を見守りながら指導されました。

「先輩の指導、同僚や地域の方々に支えていただいたおかげです。受章できて大変光栄に思っています」と語られました。



危険業務従事者叙勲

警察官、自衛官など著しく危険性の高い業務に精励した方に対する叙勲です。

■瑞宝双光章（警察功労）

松岡敬二さん（72）北条町古坂 元兵庫県警部

「尼崎市や神戸市等、県内全域の警備などに主に携わった。思わぬ叙勲にとってもうれしく思っています。私自身びっくりしています」と語られました。



■瑞宝単光章（警察功労）

有方信夫さん（72）北条町古坂 元兵庫県警部補

「あらゆる事故を扱い、加害者のウソや言い逃れなどと戦った。県民の安全安心のために真実を明らかにしようと、公平公正を大原則に仕事に取り組んできたことが実った。周りの方々に感謝しています」と語られました。



■瑞宝単光章（防衛功労）

木村龍朗さん（61）北条町北条 元 3 等陸尉

「昭和 51 年に青野原駐屯地施設が完成するまでの 6 カ月間、姫路駐屯地から毎日トラックで、青野原に通い土木工事に汗を流したことが印象深い。支えてくれた方々のおかげ。今後も受章に恥じないように、精進していきたい」と語られました。



平成 25 年兵庫県功労者表彰（表彰期日：5 月 3 日）

県政の伸張、公共の福祉増進に功労のあった方、その他広く県民の模範となった方を、知事が表彰するものです。

■地域活動功労 高井壽郎さん（72）北条町横尾 加西市ボランティア・市民活動センター運営委員会委員長

■産業振興功労 眞鍋輝義さん（70）鎮岩町 兵庫県電機商業組合専務理事